

(イ)予測対象時期における振動レベル

工事計画、建設機械の月別稼働台数を基に、工事期間中における建設作業振動による集落への環境影響を検討した結果、大里集落では発生源となる建設機械の稼働台数が最大となる3年7月次を予測対象時期とした。また、三和集落では集落側の施工時で発生源となる建設機械の稼働台数が多い5年11月次を予測対象時期とした。

予測対象時期における建設機械、規格、振動レベル、稼働台数は表-6.4.2(3)に示すとおりである。

表-6.4.2(3) 建設機械、振動レベル等 (大里集落対象) (その1)

稼働位置	建設機械	規格	台数	振動レベル(dB)	振動源からの距離(m)
A1	バックホウ	1.0m <sup>3</sup>	20	83	5
	ダンプトラック	10t	50	69	5
A2	ブルドーザ	21t	10	85	5
	タイヤローラ	8~20t	10	48	7
A3	リッパースタブドーザ	32t	45	85	5
	大型ブレイカ	油圧式1,300kg級	45	82	10
	バックホウ	1.0m <sup>3</sup>	30	83	5
	ダンプトラック	10t	120	69	5
A4	ブルドーザ	21t	15	85	5
	振動タンピングローラ	15~18t	15	90	7
B1	バックホウ	0.35m <sup>3</sup>	4	83	5
	バックホウ	0.60m <sup>3</sup>	4	83	5
	トラッククレーン	4.8~4.9t	4	35	7
	コンクリートミキサー車	4.4~4.5m <sup>3</sup>	4	49	5
B2	バックホウ	0.60m <sup>3</sup>	2	83	5
	コンクリートミキサー車	4.4~4.5m <sup>3</sup>	2	49	5
C	バックホウ	0.60m <sup>3</sup>	2	83	5
	コンクリートミキサー車	4.4~4.5m <sup>3</sup>	8	49	5
	三点支持杭打機	55kw	1	91	7
	トラッククレーン	200t	1	35	7
K	バックホウ	1.0m <sup>3</sup>	2	83	5

表-6.4.2(3) 建設機械、振動レベル等 (三和集落対象) (その2)

稼働位置	建設機械	規格	台数	振動レベル(dB)	振動源からの距離(m)
A3	リッパースタブドーザ	32t	27	85	5
	大型ブレイカ	油圧式1,300kg級	27	82	10
	バックホウ	1.0m <sup>3</sup>	18	83	5
	ダンプトラック	10t	72	69	5
A4	ブルドーザ	21t	9	85	5
	振動タンピングローラ	15~18t	9	90	7
A5	スタビライザ	スタビライザ	20	85	5
	バックホウ	1.0m <sup>3</sup>	8	83	5
	ダンプトラック	10t	32	69	5
A6	ブルドーザ	21t	4	85	5
	振動タンピングローラ	15~18t	4	90	7
B1	バックホウ	0.60m <sup>3</sup>	2	83	5
B2	バックホウ	0.60m <sup>3</sup>	2	83	5
	コンクリートミキサー車	4.4~4.5m <sup>3</sup>	2	49	5
B3	バックホウ	0.60m <sup>3</sup>	1	83	5
	ダンプトラック	10t	2	69	5
	トラッククレーン	50t	1	35	7